

「Google Scholar 活用法」講習会テキスト

■講習内容

- ◆Google Scholar へのアクセス、Scholar 設定
- ◆Google Scholar の検索のコツ
- ◆Google Scholar の検索結果画面の見方
- ◆その他の文献データベースの紹介 (Google Scholar との違い)

他のデータベースも
GACoS から利用可能!

◆Google Scholar とは

「Google Scholar では、学術専門誌、論文、書籍、要約など、さまざまな分野の学術資料を検索できます。検索できる記事には、多岐にわたる学術出版物や学会論文のほか、ウェブ上で閲覧可能な学術資料も含まれます。」(Google Scholar 画面で「Google Scholar について」>「Google Scholar ヘルプ」)

※ここに注意！Google Scholar だけで検索していると・・・

実は大学が契約している文献データベースで入手できる論文等の情報が、Google Scholar の検索対象になっていないために、見落としていたり、入手できないと思ってあきらめている可能性があるかもしれません。

そんな時は「TREE」
詳細は GACoS から

【参考】東京大学で利用できるデータベースの入口

GACoS(ガコス)

【学内・学外 OK】⇒<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/index.html>

※TREE 画面上部にもリンクがあります。

GACoS からは、研究分野(主題)や統計などの使いたい資料タイプによって、自分にあった他のデータベースを探ることができます。

The diagram illustrates GACoS as a central gateway. A magnifying glass over the text '文献探しは GACoS から' (Finding literature starts from GACoS) points to the GACoS interface. Arrows radiate from the center to various services:

- TREE**: 本や論文をまとめて検索 (Search books and papers together)
- E-JOURNAL PORTAL**: 東大の電子ジャーナル (University of Tokyo's electronic journals)
- 東京大学 OPAC**: 東大の紙の本・雑誌 (University of Tokyo's paper books and magazines)
- 学外アクセス**: 学外アクセスはこちら SSL-VPN Gateway (Off-campus access via SSL-VPN Gateway)
- 文献データベース**: PubMed, Web of Science, Core Collection, CiNii Articles...etc.
- 新聞記事データベース**: 朝日新聞, 読売新聞, Library PressDisplay...etc.
- 文献管理ツール**: RefWorks, Mendeley

Additional elements include a 'ガコス 検索' (GACoS Search) button and a Twitter handle '@gacos_utokyo'.

この資料に関するお問合せ: 東京大学 本部情報基盤課 [学術情報リテラシー担当]
TEL: 03-5841-2649 (内線:22649) メール: literacy@lib.u-tokyo.ac.jp

Google Scholar へのアクセス、Scholar 設定の方法

◆Google Scholar へのアクセス

【学内・学外 OK】 GACoS データベース名の先頭文字「G」から ⇒<http://scholar.google.co.jp/>

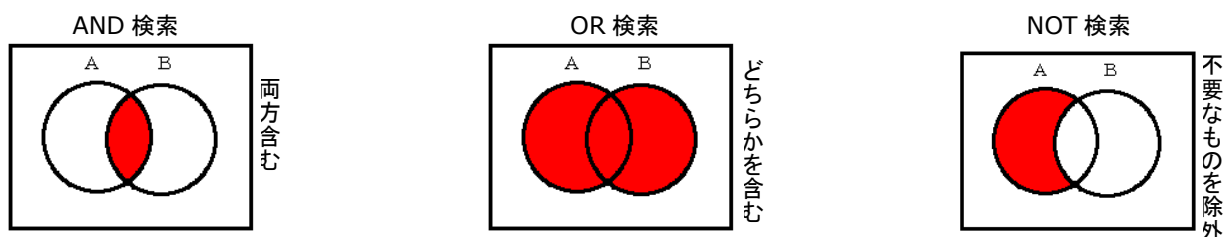
学内からアクセスすると、東京大学で契約している電子ジャーナルから本文を入手できる
学外からアクセスすると、学内で入手できる本文が入手できないことがある

◆Scholar 設定

The screenshot shows the Google Scholar settings page. At the top right, a gear icon labeled '設定' (Settings) is circled in red and numbered 1. Below it, the 'Scholar 設定' (Scholar Settings) page is shown. A dropdown menu for citation managers is circled in red and numbered 2, showing options: BibTeX, EndNote, RefMan, and RefWorks. A '保存' (Save) button is circled in red and numbered 3. In the '図書館リンク' (Library Link) section, the '図書館リンク' label is circled in red and numbered 4. The search input field for the library name is circled in red and numbered 5, with '東京大学' (University of Tokyo) entered. The selected library '東京大学 University of Tokyo - Full text @ UTokyo' is circled in red and numbered 6. At the bottom right, another '保存' (Save) button is circled in red and numbered 7.

※RefWorks とは? ⇒GACoS FAQ「RefWorks を使うには?」
<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/faq/refw.html>

Google Scholar の検索のコツ



入力例 ※原則として、記号は半角で入力。ORは半角大文字で入力。

キーワードの間にスペースを入れる。

・AND 検索 ips cells

“ ” の有無で検索結果がどのように変わるか見比べる。

・フレーズ検索 "ips cells"

ORで検索漏れを防ぎ、検索の幅を広げる効果あり。
ORの前後にはスペースを入れる。

・OR 検索 "ips cells" OR ipscs OR "induced pluripotent stem cells"

マイナス記号の後ろにはスペースを入れない。

・NOT 検索 "ips cells" -yamanaka



※分野ごとの文献データベースでは、専門家が論文の内容に合った主題キーワードを付けているので、単なるキーワード検索ではなく、論文に書かれている内容の主題でも探せるようになってきている。(⇒p.8で分野ごとのデータベースを紹介)

たとえば、PubMed(世界最大の医学系文献データベース)では、入力したキーワードだけでなく、PubMed で用意されている用語集の中に対応する主題キーワードがあれば、それも含めて自動的に OR 検索される。

Google Scholar では、自分で "induced pluripotent stem cells" のような同義語との OR 検索を入力する必要がある。

・著者検索

著者:yamanaka

著者:"s yamanaka"

著者:"shinya yamanaka"

:の記号の後ろにはスペースを入れない。
フルネームよりイニシャルの方が検索漏れを防げる。

・論文タイトル検索

intitle:"ips cells"

論文タイトルを知っていれば、タイトル全体をフレーズ検索にするのが早い。

intitle:"Induction of pluripotent stem cells from mouse embryonic and adult fibroblast cultures by defined factors"
(山中伸弥氏のノーベル生理学・医学賞受賞のもととなった論文)

※複数の著者名や複数の論文タイトル(内の言葉)の組み合わせで検索する時は、著者名や論文タイトル内の言葉ひとつひとつの前に「著者:」「intitle:」をつける。

例: 著者:"s yamanaka" OR 著者:"k takahashi"

※キーワードと著者名などを組み合わせて複雑な検索を行う時は、検索がうまく行われない場合があるので注意。

例: "ips cells" -著者:yamanaka ⇒検索結果 約 22,400 件(2015年6月現在)

"ips cells" -著者:"s yamanaka" ⇒検索結果 約 22,200 件

"ips cells" -著者:"shinya yamanaka" ⇒検索結果 約 22,300 件

Google Scholar の検索結果画面の見方

(画面は 2014 年 6 月 25 日現在のもの)

検索結果から、日付や言語で更に絞り込み
(絞り込みが不完全な場合もあり。p.7も参照)

マイ引用

記事 p.7 参照 ヒント: 日本語のページだけを検索 (Scholar 設定 で検索対象言語を指定できます)

マイライブラリ

sciencedirect.com [HTML]
Full text @ UTokyo

出版社のリンク、または
UTokyo Article Link
(次ページ参照)で本文を
入手(設定は p.2 参照)

期間指定なし
2015 年以降
2014 年以降
2011 年以降
期間を指定...

関連性で並べ替え
日付順に並べ替え

ウェブ全体から検索
日本語のページを
検索

特許を含める
 引用部分を含める

アラートを作成

[引用] Induction of pluripotent stem cells from mouse embryonic and adult fibroblast cultures by defined factors Cell 2006 126
K Takahashi, S Yamanaka - N
引用元 3 関連記事 RefWorksに取り込む 保存 その他

[引用] Induction of pluripotent stem cells from mouse embryonic and adult fibroblast cultures by defined factors' CELL vol. 126, no. 4, 2006
K TAKAHASHI - XP003013068
引用元 2 関連記事 RefWorksに取り込む 保存 その他

[引用] ⇒他の学術記事が言及または引用している記事。関連情報として表示される。
クリックできないのは Web 上で見つからなかったことを意味する。

Google Scholarについて プライバシー 規約 フィードバックを送信

p.7 参照

クリックして出版社等のサイトへ(本文入手)

[HTML] Induction of pluripotent stem cells from mouse embryonic and adult fibroblast cultures by defined factors

K Takahashi, S Yamanaka - cell, 2006 - Elsevier

Differentiated cells can be reprogrammed to an embryonic-like state by transfer of nuclear contents into oocytes or by fusion with embryonic stem (ES) cells. Little is known about factors that induce this reprogramming. Here, we demonstrate induction of pluripotent ...

著者、出版物名、出版年、出版社等、
論文の一部分

引用元 12562 関連記事 全 85 バージョン Web of Science: 7589 RefWorksに取り込む 保存 その他

引用元 ⇒この論文を引用している論文

関連記事 ⇒関連性が高いと自動的に判断された論文

バージョン ⇒同じ内容の論文が複数のサイトで読める場合、他のバージョンへのリンク

Web of Science ⇒東大が契約している Web of Science コアコレクションへのリンク(数字は被引用数)

RefWorks に取り込む ⇒著者名やタイトル等の論文情報を RefWorks に保存

(学内からアクセスして RefWorks のアカウント作成が必要)

保存 ⇒マイライブラリ(p.7 参照)への保存

(参考)「UTokyo Article Link」の使い方

文献検索ツールを検索して、本文へのリンクが無い場合は、「UTokyo Article Link」ボタンをクリックしてください。「UTokyo Article Link」は、その論文を、東京大学で利用できる電子ジャーナルや東京大学 OPAC で探してくれるサービスです。

【手順】

- ① 「Full text @ UTokyo」または「UTokyo Article Link」をクリック。
- ② UTokyo Article Link 経由で本文が見られるサイトが開く。
- ③ 「PDF」等、論文の全文を読めるリンクがあればクリック。
- ④ ③で本文が見られない場合は、画面上部の「本文が見つからない場合はこちらをクリック」をクリック。
- ⑤ 開いた画面の「本文へのリンク - 論文」等をクリックして入手。

the University of Tokyo
UTokyo Article Link

学外アクセス | 論文を探す (TREE) | データベースを探す (GACoS) | 附属図書館ホームページ

文献データベースの検索結果から、本文へのアクセスを案内するサービスです。
★利用上の注意をご覧ください。
★障害情報はこちらをご覧ください。

検索結果: 検索条件の修正

論文:	Influenza		
著者:	Nicholson, KG		
ジャーナル:	The Lancet (British edition)		
ISSN:	0140-6736	日付:	2003/11/22
巻:	362	号	9397
		ページ:	1733 - 1745

引用: Eメール または エクスポート/保存

⑤ **1. 電子ジャーナルへのリンク**

利用可能範囲	本文へのリンク	データベース
1823 - 現在	ジャーナル	ScienceDirect
1991/01/05 - 2006/12/24	論文	ジャーナル Academic Search
	論文	CrossRefを通じて

電子ジャーナルへのリンク

- ・「論文」 ⇒ 論文のページへ直接リンク
- ・「ジャーナル」 ⇒ 該当雑誌のトップページへ
- ・「データベース」 ⇒ 収録データベースへ

・リンクがない時は「電子ジャーナルへのリンクがない場合はこちらへ」や、「他の情報資源」等へ (次ページ参照)

【UTokyo Article Link の画面で電子ジャーナルへのリンクがない場合】

- ① 「お探しのジャーナルは見つかりませんでした。」と記載されていたら、画面下部「電子ジャーナルへのリンクがない場合はこちらへ」→「学内の取寄せサービスを使う(MyOPAC)」の「番号で検索」をクリック。(または「タイトルで検索」)
- ② MyOPAC ログイン画面が開く。ログインすると詳細情報が表示される。
- ③ 「所蔵館」「所蔵巻号」で、欲しい論文が掲載されている号の学内所蔵有無を確認。
- ④ コピー取寄せや PDF 閲覧を申込み場合は、「コピー」または「PDF」ボタンをクリックすると申込画面へ。(有料)※事前申請が必要(所属学部の図書館へ)

お探しのジャーナルは見つかりませんでした。 ①

ログインせずに検索結果だけ見る場合はここから

2. 電子ジャーナルへのリンクがない場合はこちらへ / Additional Options for finding Full Text

紙の雑誌の所蔵を調べる (東京大学OPAC) / Search a Paper Journal (UTokyo OPAC) 番号で検索 (By ISSN/ISBN) タイトルで検索 (By Journal/Book Title)

学内の取寄せサービスを使う(MyOPAC) / Use the Delivery Service of UTokyo(MyOPAC) 番号で検索 (By ISSN/ISBN) タイトルで検索 (By Journal/Book Title)

他大学から論文のコピーを入手する (MyOPAC) / Get a Photocopy from Other Universities 文献複写を申込み Interlibrary Loan Request

3. 他の情報資源 / Other Resources

Google scholar By Article Title
CiNii By Article Title
PubMed By Article Title
OAister By Article Title
JAIRO By Article Title
CiNiiBooks By Journal/Book Title
RefWorks

その他のオンライン情報源で見られる場合もある

MyOPAC にログインして、学内の図書館所蔵の紙の資料を探す。そのままコピー取寄せ・PDF 閲覧の申込も可能。

MyOPAC 東京大学附属図書館

Login

利用者コード:
パスワード:

パスワード新規登録はここから

ログイン パスワード新規登録

利用者コードは、学生証(職員証)記載の下 10 桁です。最初に使う時はパスワードの登録が必要です。※ログインできない場合は、所属部局の図書館にご相談ください。学外からも、MyOPAC にログインできます。

<雑誌>
Postgraduate medicine : the journal of applied medicine
primary care physician

ブックマーク 他大学から取寄せ 有料 メール送信 RefWorks出力 EndNote Web出力

詳細を表示

③

所蔵館	所蔵巻号	年次	請求記号	コピー申込	PDF申込	コメント
医図・書庫	69-87,88(2-8),89-106	1981-1999		コピー	PDF	

④

所蔵館	所蔵巻号	コピー申込	PDF申込	コメント
柏図・書庫	1(1),2(3-6),3-54	コピー	PDF	

最後の必ず、「ログアウト」をクリック！
※MyOPAC から検索した OPAC 画面はブラウザを閉じて終了すること。

ログアウト

【MyOPAC 文献取寄せサービス利用申請書】
.....
これ1枚!

必要なページだけスキャンした PDF ファイルを学内からのみ閲覧可能。クリックすると申込画面へ。

予約/取寄せ ← 図書の場合は、MyOPAC から貸出中図書の予約や、他キャンパスからの取寄せもできる。 無料

【Scholar 検索オプション画面】

※検索オプション画面で、出版物名の指定や日付の指定などができるようになっていますが、不完全または正確でない場合があるため、検索オプション画面の利用はあまりおすすめしません。

日付の指定は検索結果の絞り込みからも可能ですが、出版物名の指定は原則としてオプション画面のみです。



【その他のオプションサービス】

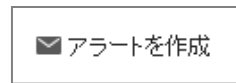


※同じ検索式を毎回入力する手間を省きたい方へ

【メールアラート機能】(指定した検索式で最新の論文が出たらメールで教えてもらう)

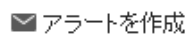
* Google アカウントを持っていなくても利用可能。

- 1) アラートを受け取りたい検索式を入力して検索。
- 2) 検索結果画面で、「アラートを作成」アイコンをクリック。(p.4 参照)⇒
- 3) アラートを受け取りたいメールアドレスを入力。
- 4) 画面表示に従って操作する。
- 5) 確認メールが届くので、メール内のリンクをクリックしてリクエストを確認すると完了。
- 6) 登録した検索式での最新論文が出るとメールが届く。



※「この論文が新たに引用されたら、アラートを受け取りたい」という場合は？

⇒その論文を検索して検索結果画面に表示させ、タイトル下方にある「引用元の数字」をクリック後の画面で、「アラートを作成」をクリック。
(以降の操作は上記と同じ。)



あるいは、Web of Science コアコレクション (p.8 参照) の収録論文であれば、Web of Science コアコレクションの「引用アラート」サービスがおすすめ。

⇒Web of Science コアコレクションを検索して論文タイトルをクリックし、詳細画面右側の[引用アラートの作成] をクリック。※Web of Science のユーザ登録が必要。(詳細は Web of Science コアコレクション画面で「ヘルプ」参照)



【タグ(ラベル)を付けて整理、保存できる機能:「マイライブラリ」】

* Google アカウントが必要。

- 1) Google アカウントでログインする。
- 2) 検索結果画面で、保存したい論文のタイトル下方にある「保存」をクリックするとマイライブラリに保存される。
- 3) 画面左側の「マイライブラリ」をクリックすると保存した論文の一覧が表示される。
- 4) 論文整理用のタグは、マイライブラリ画面で左側の「ラベルを管理」をクリックしてから、「新しいラベルの作成」をクリック。タグの編集(ラベル名変更)も「ラベルを管理」画面から行うことができる。
- 5) 保存した論文にタグを付けるには、マイライブラリ画面で論文タイトルをクリック後の画面上部「ラベル ▼」からラベルを選択、または新しいラベルを作成する。マイライブラリからの論文削除も同様の手順で行う。

その他の文献データベースの紹介

★いずれも、検索結果から UTokyo Article Link が使えます (PubMed は東大専用入口であれば可能)。

Web of Science コアコレクション 【英語論文】 (全分野)

【学内から】GACoS「定番データベース」から ⇒<http://www.webofknowledge.com/wos>

【学外から】SSL-VPN Gateway サービス or 認証 GW サービス (要アカウント)

⇒<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/faq/gakugai.html>

【内容】厳選された世界の主要な学術雑誌の掲載論文を収録。論文の被引用数など引用関係の情報が充実しており、「ある論文を引用した論文」や、「ある論文と引用文献が共通している別の論文」を探することができる。

PubMed (医学系分野) 【英語論文】

【学内から】GACoS データベース名の先頭文字「P」から

⇒<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/entrez?otool=ijputmlib>【東大専用入口】

【学外から】(無料公開)<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/entrez>

(東大専用入口)SSL-VPN Gateway サービス or 認証 GW サービス (要アカウント)

⇒<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/faq/gakugai.html>

【内容】世界最大の医学系文献データベース MEDLINE の無料公開版。

CiNii Articles (全分野) 【日本語論文】

【学内から】GACoS「定番データベース」から ⇒<http://ci.nii.ac.jp/>

【学外から】SSL-VPN Gateway サービス or 認証 GW サービス (要アカウント)

または CiNii Articles に直接アクセスして「サイトライセンス個人 ID」で利用

⇒<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/faq/gakugai.html>

【内容】日本国内で発行された学術論文、学協会誌、大学の研究紀要を中心とした論文情報データベース。無料公開されている部分もあるが、上記の【学内から】または【学外から】のアクセス方法であれば、全文を見られる範囲が広がる。

その他、GACoS(p.1)から主題や資料タイプなどで探してご利用ください。

(例) ・経済学/経営学: Business Source Complete, eol ・心理学: PsycINFO ・教育学: ERIC
 ・工学: Engineering Village ・化学: SciFinder ・海外新聞/ニュース: LexisNexis Academic
 ・統計データ: OECD iLibrary など



【Google Scholar と他のデータベースの違い】

・検索支援機能の違い(絞り込み機能や、論文の主題キーワードの付与など)

(例)PubMed では、で検索すると、自動的に以下のような検索式が実行される。(p.3 参照)

"induced pluripotent stem cells"[MeSH Terms] OR ("induced"[All Fields] AND "pluripotent"[All Fields] AND "stem"[All Fields] AND "cells"[All Fields]) OR "induced pluripotent stem cells"[All Fields] OR ("ips"[All Fields] AND "cells"[All Fields]) OR "ips cells"[All Fields]

・被引用数の違い (数字は 2015 年 6 月 25 日現在のもの)

(例)"Induction of pluripotent stem cells from mouse embryonic and adult fibroblast cultures by defined factors"

(山中伸弥氏のノーベル生理学・医学賞受賞のもととなった論文)

⇒Google Scholar では「引用元 12,562」

⇒Web of Science コアコレクションでは「被引用数: 7,607」

※Web of Science コアコレクションは厳選された主要学術雑誌の掲載論文を収録

・検索対象の違い

(例)Google Scholar は全文まで検索する。(Web of Science コアコレクション、PubMed、CiNii Articles は抄録まで検索。)

⇒メリット: 入力したキーワードが本文にしか出てこない場合でもヒットする。

⇒デメリット: ノイズが多い。

・RefWorks への取り込み方法の違い

⇒Google Scholar では1件ずつ取り込む作業が必要。

⇒Web of Science コアコレクション、PubMed、CiNii Articles では複数まとめて RefWorks へ取り込める。